

コスミックスプリングコンサート

コスミックスプリングコンサートが開催されました

五月十四日、加東文化振興財団・スプリングコンサート実行委員会主催によるコンサートが東条文化会館コスミックホールで開催されました。

毎年恒例の音楽祭から更にバリエーションアップした今回は、東条少年少女合唱団などの加東市内の合唱団や東条中学校吹奏学部など、地元の音楽愛好家たちが集まり、日ごろの練習の成果を披露されました。

参加されたコーラスちあふる「やさしく女声コーラス」「まどかコーラス」のみなさんの澄みわたるハーモニーや、グルッペオムニ「」による歌とピアノの競演など、静寂な会場の中、優しい雰囲気



▲ 東条少年少女合唱団のみなさん



▲ 剣物紗也佳さん

に包みこまれました。

「郷土のホープ」として剣物紗也佳さん(馬瀬)と加門隆太郎さん(下三草)が出演し、ピアノ演奏を披露されました。また、クラリネット特別演奏として、昨年の日本木管コンクールに入選された大橋裕子さんが出演。ピアノの太田紗和子さんと東条中学校吹奏学部との競演もあり、その美しい音色で聴衆を魅了しました。



▲ 加門隆太郎さん

最後に、会場全員により「花」を大合唱。歌声が会場に響きわたり、盛り上がりを見せるなか幕を閉じました。



第61回国民体育大会 “ありがとう”心から・ひょうごから

第61回国民体育大会

9月30日(土)~10月9日(月・祝)

大会旗・炬火リレー

9月18日(月・祝)

デモスボ行「ゲートボール」

加東市で開催されるデモンストレーションとしてのスポーツ行事のうち、十月八日(日)社第三グラウンドで行われるゲートボールを紹介しします。

ゲートボールの発祥は?

北海道で工場を経営していた鈴木和伸氏が創始者です。終戦直後の物不足の時代、遊び道具もない子ども達のためにつくられたもので、当時進駐軍の間で行われていたクロツケが参考となっていました。お年寄りのスポーツと思われるですが、実は子どものために生まれたスポーツです。

海外でも盛ん!

日本で生まれたスポーツですが、今では、世界ゲートボール連合に加盟する国や地域が増え国際交流が活発に行われています。

健康効果

三十分の競技時間に約七百歩歩きます。腰痛、肩こりが減った、家庭内が明るくなった、人間関係が向上した、仲間づくりに役立つなどの効果があるといわれます。

若いプレーヤーが増加

全日本選手権大会で優勝した黒田庄チームは平均年齢二十二歳。小学校での取り組みも増え全国ジュニア大会も開催されています。

競技方法

- ・チーム五人、チーム対抗戦
- ・競技時間三十分
- ・先攻は、赤ボール(奇数番号)後攻は白ボール(偶数番号)を打ちます。

・ボールに書かれている番号順に赤白が交互に打ちます。

・スタートエリアから第一、二、三ゲートを通過させ最後にゴールボールに当てて上がります。

・三つのゲート通過でそれぞれ一点合わせて三点、ゴールボールに当てると二点、計五点が一人のプレーヤーの最高得点です。

・先に五人全員が上があれば勝ち、三十分以内にどちらも上がれなかった場合は、チームの総得点数で勝敗を決めます。

攻める気持ちと頭を使うスポーツでチームプレーが勝敗を分けます。大会は、兵庫県ゲートボール連合が競技運営に当たります。

アチーブメントリレー

五月三日、鮎まつりで賑わう滝野闘竜灘で国体候補の末口広宣選手(加東市役所)が妙技を披露し、満場の喝采を浴びました。三十五メートル離れた五個の風船をねらう風船割りクイズが行われ、結果は四個、当選者にはばタンぬいぐるみが贈られました。大勢の観衆に緊張しながら、調整のための試射をせざるべきなりの舞台、複雑な風を読んでの挑戦でした。みなさまの応援をよろしく願います。



問い合わせ

国体推進室(滝野総合公園体育館内) ☎48・2566

加東市市民スポーツ課(滝野庁舎) ☎48・3543

アドレスが変わりました

<http://www.city.kato.lg.jp/users/kokutai/>